

# 「持続可能な地域の発展を目指して —『コモンズの再生と創造』という視点から—」

人口減少時代が到来し、日本の地域社会はこれまでにない厳しい時代を迎えています。「地方消滅」「限界集落」「シャッター街」「買い物難民」といったネガティブなイメージばかりが先行する昨今ですが、日本の地域に本当に明るい未来は描けないのでしょうか？ いま必要なのは「国家か市場か」「成長か停滞か」といったお決まりの二分法を超える柔軟な発想です。

本セミナーでは、地域固有の資源、とくに地域の共有資源（コモンズ）に注目し、その発見、維持、管理という視点から、これからの地域が歩むべき道、地域の真の豊かさの創造について、皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

2015年**3月3日**(火) 15:00～17:00

釧路公立大学 第1会議室（釧路市芦野4丁目1番1号）

## プログラム

### 第1報告

「コモンズによる地域の再生と創造—『NPO法人苫東環境コモンズ』の経験から」

小磯 修二氏 北海道大学公共政策大学院特任教授

1948年大阪市生まれ。京都大学法学部卒。北海道開発庁（現国土交通省）等を経て、1999年釧路公立大学地域経済研究センター長・教授。2008年から同学長を務め、現在は、北海道大学公共政策大学院特任教授。専門は、地域開発政策、地域経済。主著は、『地域自立の産業政策』『地方が輝くために—創造と革新に向けての地域戦略 15章』『コモンズ 地域の再生と創造: 北からの共生の思想』など。

### 第2報告

「海は誰のものか？—宮城県と岩手県の事例にみる漁場の共同利用と自治的管理」

間宮 陽介氏 京都大学名誉教授

1948年長崎県生まれ。東京大学経済学部卒。神奈川大学教授、京都大学教授を歴任し、京都大学名誉教授。経済思想専攻。主著は、『モラル・サイエンスとしての経済学』『ケインズとハイエカー「自由」の変容』『法人企業と現代資本主義』『市場社会の思想史—「自由」をどう解釈するか』『同時代論—市場主義とナショナリズムを超えて』『丸山眞男を読む』など。

コメンテーター 平岡 俊一氏 北海道教育大学教育学部釧路校 地域教育開発専攻 准教授

### 申込方法

参加を希望される方は、2月27日(金)までに、別紙の参加申込書を地域経済研究センターにFAXで送信いただくか、Eメールでお申込みください。

あて先 釧路公立大学 地域経済研究センター

TEL 0154-37-5325（直通） FAX 0154-37-5376 E-mail : r-center@kushiro-pu.ac.jp

主催 釧路公立大学地域経済研究センター・地域分析研究委員会

